

大都市制度調査特別委員会

「令和 1 0 年度国の施策及び予算に関する提案（白本）」に係る意見 一覧表

会派名	提案項目	提案する具体的内容	提案する理由
立 憲 民 主 ・ 無 所 属	「持続可能な救急医療体制の確保等に向けた財政支援」に関し、各診療科の専門医確保までを含む財政措置	政令市の救急体制を完全とするため、急性期病院において、救急科から高確率で送られる診療科（心臓血管外科・循環器内科、脳神経外科・脳神経内科、消化器内科・消化器外科、呼吸器外科・呼吸器内科）の専門医確保ができるよう、補助金や診療報酬を拡充されたい。	今後、2040年頃に向け救急搬送件数の増加が見込まれており、2040年を見据えた地域医療構想において、民間病院も含めて医療機関の役割分担を進めることとなる。 その中で、急性期拠点機能を担う病院は「手術や救急医療等の医療資源を多く要する症例を集約化した医療提供を行う」こととされている。 こうした救急医療や手術等については、心臓血管外科、循環器内科、脳神経外科等の様々な診療科が必要であることから、急性期病院において、必要な各診療科の医師を確保し、総合的な急性期医療が提供できるよう、要望するものである。